

希望へのいのち～吉沢正巳というおのこ

原発事故直後、国から被曝牛の殺処分の命令がでましたが、それに従わず現在も被曝牛に餌をあたえつづける吉沢正巳さんは、その理由をこう語ります。

「放射能をあびながら、ここで生きてきた、こいつらも俺も。売りモンにならなくなって邪魔もんだから始末しろといわれたけど、この被曝牛たちは、あの悲惨な出来事の生き証人なんだよ。原発事故のことは絶対に忘れちゃいけないし、伝えていかなければいけないんだ。それが原発ゼロの時代につながるんだと信じている。その希望を捨てないで、こいつら被曝牛が活着ているかぎり、俺は最期まで牛飼でいるつもりだ」

この吉沢正巳さんの生きざまを描いた、『希望へのいのち～吉沢正巳』のお披露目上映と、吉沢さんの講演会を開催します。

板倉真琴(脚本家・映画監督)

希望へのいのち

特定非営利活動法人WE21ジャパン青葉 主催

映画上映「希望へのいのち～吉沢正巳」と講演会
福島県浪江町で殺処分の対象となった牛を
いまでも飼い続け、いのちとは何かを問う

日時：3月26日(土) 13:30～開場
会場：スペース・オルタ(新横浜2-8-4 地下1階)
14:00～15:30 映画上映「希望へのいのち～吉沢正巳」
15:40～17:00 吉沢さん講演会

参加費：¥1000

各ショップにてチケット販売

定員になり次第締め切りになります。

申込・問い合わせはこちらから：

we21moomoo@yahoo.co.jp



主催：(特非)WE21ジャパン青葉
共催：(特非)WE21ジャパンかながわ
(特非)WE21ジャパンこうほく
(特非)WE21ジャパン都筑
(特非)WE21ジャパンみどり

協賛：スペース・オルタ



※新型コロナの感染状況によって開催内容を変更する場合があります。